

スイスイセットアップガイド



LDR-HA883FU2 V01

●LDR-HA883FU2

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
このスイスイセットアップガイドでは、本製品をパソコンに接続する方法についてや、ご使用にあたってお守りいただきたい事項について、ご説明させていただいております。
別紙の「取扱い上のご注意」「ソフトウェア活用早見表」および、「SoftwarePack」CD-ROM内のオンラインマニュアル等とあわせてお読みください。

付属品の確認

	ACアダプタ 1個		「SoftwarePack」CD-ROM 1枚		縦置き用スタンド 1個
	USBケーブル 1本		スイスイセットアップガイド 本書		横置き用ゴム足 1セット
	DVD-RAM±R/RWユニット 1台		IEEE1394 ケーブル (6ピン-4ピン) 1本		ソフトウェア活用早見表 1枚
※「SoftwarePack」CD-ROMには、本製品を使用してDVD/CDメディアへ書き込みやDVDビデオの再生を行うためのソフトウェアが含まれています。 ※本製品は精密電子機器です。輸送時には必ず付属の梱包材をご使用ください。					

各部の名称と機能

前面部		シャッター ：メディアをセットするトレイが格納されています。
		イジェクトボタン ：トレイの出し入れに使用します。
		電源表示ランプ (左側) ：本製品の電源がONになると青色に点灯します。
		転送モード識別表示ランプ (中央) ：IEEE1394および、USB 2.0 接続時は緑色に、USB 1.1 接続時はオレンジ色にそれぞれ点灯します。
		アクセス表示ランプ (右側) ：メディア読み込み時は緑色に、書き込み時はオレンジ色に点灯・点滅します。
背面部		IEEE1394コネクタ (4ピン) ：パソコンのIEEE1394ポートが6ピンタイプの場合は、付属のIEEE1394ケーブルの4ピンのコネクタをこの部分に接続します。
		IEEE1394コネクタ (6ピン) ：パソコンのIEEE1394ポートが4ピンタイプの場合は、付属のIEEE1394ケーブルの6ピンのコネクタをこの部分に接続します。
		DCコネクタ ：付属のACアダプタのDCケーブルを接続します。
		USBシリーズBコネクタ ：付属のUSBケーブルでパソコン本体のUSBポートと接続します。
		電源スイッチ ：以下のように本製品の電源入力を切り替えます。 ・AUTO…接続先のパソコンの電源状態に連動してONとOFFを自動的に切替えます。(PC電源連動機能) ・ON … 電源が常にONになります。 ・OFF … 電源が常にOFFになります。
		ケーブル抜け防止フック ：ACアダプタのケーブルがDCコネクタから抜けるのを防止するためのフックです。
		盗難防止用ホール ：盗難防止用にワイヤなどを取り付けておくことができます。

設置方向について

本製品は縦置き、横置きどちらでも使用することができますが、それぞれ以下のような方向で設置してください。間違った方向で設置すると、トラブルの原因となる場合があります。

	縦置きの場合	○縦置きの場合、設置時、付属のスタンドをご使用ください。(下左図) また、スタンドは前面の先から約3cmの場所に、突起のある部分が前に来るように設置してください。
	横置きの場合	○横置きの場合、底面の4箇所に付属のゴム足を貼付してください。(下右図)

PC電源連動機能について

本製品はPC電源連動機能を搭載していますので、接続先のパソコンの電源のON/OFFに連動して、本製品の電源のON/OFFが切り替わるようになっています。いったん本製品背面の電源スイッチを「AUTO」に設定してパソコンに接続すれば、後はパソコンの電源のON/OFFに連動して本製品の電源もON/OFFされます。

ご注意

- ご使用のパソコン環境によっては、PC電源連動機能が正常に機能しない場合があります。その場合は背面の電源スイッチでON/OFFを切り替えてご使用ください。
- スタンバイ状態から復帰する時にシステムが不安定になるような場合は、パソコンのスタンバイ (省電力) 機能をOFFに設定してください。
- 本製品を接続した状態でパソコンを起動する際、PC電源連動機能により、本製品の電源がON/OFFを繰り返す場合がありますが、問題ありませんのでそのままご使用ください。
- 本製品はバスパワーでは動作しません。ご使用の際は、必ず付属のACアダプタをAC100Vのコンセントに接続して電源を供給してください。

※本製品のON/OFFは下表のように切り替わります。

動作	電源スイッチ		
	AUTO時	ON時	OFF時
起動中のパソコンに接続した時	ON	常にON	常にOFF
接続先のパソコンの電源をONにした時	ON		
接続先のパソコンがスリープや省電力モードから復帰したとき	ON		
接続に使用しているケーブルを外した時	OFF		
パソコンがシャットダウンした時	OFF		
パソコンがスリープや省電力モードになった時	OFF		

付属ソフトウェアについて

本製品にはDVD書き込み・再生のために、以下のソフトウェアを付属しております。ソフトウェアは全て「SoftwarePack」CD-ROMよりインストールします。

PowerProducer 2.0 Gold for Logitech
高機能DVD作成ソフト

※全てのDVDメディアに対応したDVD作成ソフトウェアです。ウィザードに従って作業をすれば、簡単にオリジナルDVDが作成できます。

PowerDVD 5 (OEM版)
DVDビデオ再生ソフト

※パソコン上でDVDビデオの再生を行うためのソフトウェアです。

B's ラク〜だ! バックアップ
高性能バックアップソフト

※パソコンのデータをまるごとDVDへバックアップが可能です。

B's Recorder GOLD BASIC
DVD±R/RW、CD-R/RWライティングソフト

※音楽CDの作成やデータDVD/CDのコピーを簡単な操作で行なうことができます。

これらのソフトウェアの使用法については、別紙の「ソフトウェア活用早見表」や「目的別チュートリアル」(PDF) または、それぞれのソフトウェアのオンラインマニュアルをご参照ください。

B's CLiP パケットライトソフト

※MOなどにデータをコピーすると同じ感覚でDVDメディアへデータを書き込むことができます。

その他：DVD Copy Platinum

DVD Copy Platinumについては、別紙の「DVD Copy Platinumについて」をご参照ください。

Logitech DVDトレイコントローラ

パソコン終了時にトレイにメディアが残っていた場合、自動的にトレイを排出します。また、インストール後はシステムに常駐し、そこからトレイの出し入れができるようになります。

ご注意

- メディア書き込みを行う際、ドライブ側ではペリファイを行いません。データの書き込みを行った後は、念のため読み込みを行ってメディアに正しくデータが書き込まれていることをご確認ください。また、B's Recorder GOLDを使用して、大切なデータの書き込みを行う場合は、書き込み設定ウィンドウで「ペリファイ」および「コンペア」を入れてください。
- B's CLiPは、他社製のパケットライティングソフトと同時に使用できません。他社製パケットライティングソフトがインストールされている場合は、そのソフトをアンインストール (削除) する必要があります。
- Windows XPで、エクスペローラの書き込み機能を使用する場合は、B's CLiPをインストールしないでください。この2つの機能も重複して使用することはできません。

使用環境について

※本製品は直接パソコンに接続してください。ハブを経由して接続すると正常に動作しません。
※最新の情報については弊社ホームページをご参照ください。

Windows環境の場合

パソコン本体 本製品は各社のDOS/Vパソコン、およびNEC PC98-NXシリーズのうち、以下の条件を満たす機種で使用することができます。

- IEEE1394ポートまたは、USBポートを搭載していること。
(DVDビデオの作成・再生には接続先のポートがIEEE1394または、USB 2.0 High-Speedに対応していること)
- 以下のCPUを搭載していること
DVDビデオを作成する場合→Pentium III 700MHz以上のCPU
(PowerProducerでリアルタイムレコーディングを行う場合は、Pentium4 2GHz以上)
DVDビデオを再生する場合→Pentium II 350MHz以上のCPU
PCデータの書き込み/バックアップを行う場合→Pentium III 450MHz以上のCPU
- 128MB以上のメモリを搭載していること。
- ハードディスクに10GB以上の空き容量があること。(20GB以上を推奨)

対応OS

本製品は以下のOSで使用することができます。全て日本語版に限定されます。また、パソコン本体が対応していないOSでは使用することができません。

Windows XP Home Edition/Professional
Windows Me
Windows 98 Second Edition (Second EditionではないWindows 98ではご使用になれません)
Windows 2000 Professional

※付属のDVD Copy PlatinumはWindows Me、98 Second Editionではご使用になれません。

Macintosh環境の場合

本製品にはMacintosh用ソフトウェアは付属しておりません。別途ご購入いただく必要があります。使用環境は、ご使用になるソフトウェアに準じます。(Mac OS X 10.2以降では、USB 2.0ポートを搭載したマシンで、Toast 6 Titaniumを使用した場合の動作確認がとれています)

メディアについて

使うことができるメディア

本製品では以下のメディアをご使用になれます。 - その用途では使用できません。

メディア名	容量	書き込み速度	読み込み速度
DVD-RAM Ver.1.0	片面 2.6GB	-	最大 2倍速
	両面 5.2GB		
DVD-RAM Ver.2.1 8cm ディスク含む	片面 4.7GB、1.4GB	2 / 3倍速	最大 3倍速
	両面 9.4GB、2.8GB		

※カートリッジに入ったDVD-RAMメディアは使用できません。カートリッジから取り出してご使用ください。

※DVD-RAMの書き込み/読み込み速度はメディアの種類で決まります。3倍速にて書き込み/読み込みを行う場合は、3倍速対応のDVD-RAMメディア (DVD-RAM Ver 2.1 3X-Speed DVD-RAM Revision 1.0)をご使用ください。

メディア名	容量	書き込み速度	読み込み速度
DVD+ R	4.7GB	8倍速、4倍速、2.4倍速	最大 8倍速
DVD+ RW	4.7GB	4倍速、2.4倍速	最大 8倍速
DVD-R ver.1.0	3.95GB	-	最大 2倍速
DVD-R forAuthoring Ver.2.0	4.7GB	-	最大 2倍速
DVD-R for General Ver.2.0	4.7GB	8倍速、4倍速、2倍速	最大 8倍速
DVD-RW Ver.1.1	4.7GB	4倍速、2倍速、標準速	最大 8倍速
DVD- Video (CSS有り)	-	-	最大 8倍速
DVD-ROM single	4.7GB	-	最大 12倍速
DVD-ROM dual	8.7GB	-	最大 8倍速
CD- R	-	24倍速、16倍速、8倍速、4倍速	最大 32倍速
CD- RW	-	16倍速、10倍速、8倍速、4倍速	最大 24倍速
CD- ROM	-	-	最大 32倍速

※すべてIEEE1394およびUSB 2.0接続時の理論値です。USB 1.1接続時は、「DVDメディアへの書き込み/読み込み」が標準速未満、「CDメディアへの書き込み/読み込み」が最大8倍速に制限されます。また、DVDメディアへのビデオの書き込み/読み込みは未対応となります。

※8cmメディアを使用する場合は、市販の8cmアダプタを使用しないでください。

推奨メディア

本製品での書き込みには、以下の各社から発売されているメディアをご使用ください。これ以外のメディアに関しては、弊社での保証は致しかねます。

メディア名	推奨メーカー
DVD-RAMメディア	日立マクセル、松下電器
DVD+Rメディア	太陽誘電 (That's)、日立マクセル
DVD+RWメディア	TDK、三菱化学メディア、リコー
DVD-Rメディア	ソニー、太陽誘電 (That's)、TDK、三菱化学メディア
DVD-RWメディア	日本ビクター、三菱化学メディア
CD-Rメディア	太陽誘電 (That's)、TDK、日立マクセル、富士写真フイルム、三井化学三菱化学メディア
CD-RWメディア	TDK、リコー、三菱化学メディア

ご注意 (共通)

※DVDメディア、CDメディアともに書き込みの際には、書き込みを行うソフトウェアから指定する書き込み速度と同じか、それ以上の速度に対応したメディアをご使用ください。

※DVDメディアにはラベルなどを貼り付けしないでください。メディアが偏重心を起し、正常に読み取れなくなる場合があります。

セットアップ手順 1から3の順に作業を行ってください。

1.パソコンへ接続

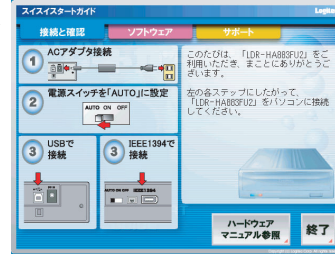
- ※Windows 98 Second Editionをご使用の場合、CD-ROMドライブが付いていないタイプのパソコンでは、本製品を接続する前に以下の作業を行ってください。(CD-ROMドライブが付いているパソコンの場合は、付属の「SoftwarePack」CD-ROMから実行するので、この作業は不要です。)
 - ・USB接続でご使用になる場合は、LogitechのWebサイトにアクセスし、LDR-HA883FU2用のUSBドライバをダウンロードし、ダウンロードしたドライバをインストールしてください。Logitech ホームページアドレス：http://www.logitech.co.jp/
 - ・IEEE1394接続でご使用になる場合は、IEEE1394ドライバのアップデートを行ってください。アップデート方法は、マイクロソフト社のサポート オンラインに接続し、「サポート技術情報」の文書番号「242975」(W98SE: IEEE 1394 デバイス ドライバのアップデートについて)をご参照ください。

1 付属の「SoftwarePack」CD-ROMをパソコンのCD/DVD-ROMドライブにセットしてください。



※パソコンにCD/DVD-ROMドライブが付属していない場合は、手順③～⑥をご参照の上、本製品を接続してから、付属の「SoftwarePack」CD-ROMを本製品にセットし、「2. ソフトウェアのインストール」へお進みください。

2 スイススタートガイドが起動し、右の画面が表示されます。



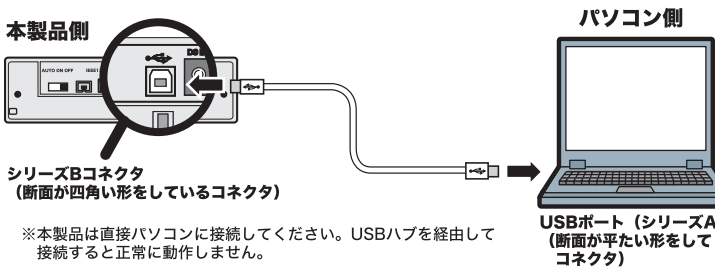
※スイススタートガイドが起動しない場合は、「SoftwarePack」CD-ROM内の「Start (exe)」ファイルをダブルクリックしてください。

※Windows 98 Second Editionをご使用の場合は、画面の右側に、「USBドライバインストール」ボタンと「IEEE1394アップデート」ボタンが表示されますので、接続形態にあわせてボタンをクリックしてドライバのインストールやアップデートを行ってください。

5 付属のUSBケーブルまたはIEEE1394ケーブルを使用して、パソコンに接続します。

USB接続でご使用の場合

付属のUSBケーブルを使用して本製品のUSBシリーズBコネクタとパソコンのUSBポート(シリーズA)を接続してください。



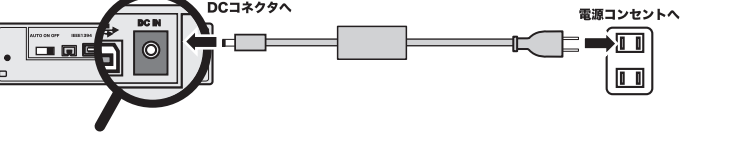
本製品側 シリーズBコネクタ (断面が四角い形をしているコネクタ)

パソコン側 USBポート(シリーズA) (断面が平たい形をしているコネクタ)

※本製品は直接パソコンに接続してください。USBハブを経由して接続すると正常に動作しません。

・USBインターフェースとIEEE1394インターフェースを同時に接続することはできません。
・本製品はバスパワーでは動作しません。必ずACアダプタを接続してご使用ください。

3 画面の指示に従い、付属のACアダプタを使用して、本製品のDCコネクタと電源コンセントを接続してください。



※このとき、ケーブルをケーブル抜け防止フックに引っ掛けておくことをお勧めします。

4 背面の電源スイッチを「AUTO」または「ON」に設定してください。



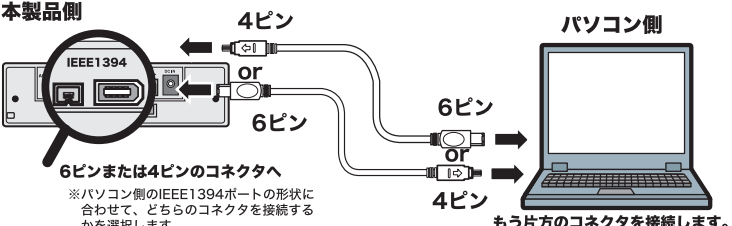
「AUTO」または「ON」に設定

※AUTOに設定した場合、PC電源連動機能が有効になります。

IEEE1394 接続でご使用の場合

付属のIEEE1394ケーブルを使用して本製品とパソコンを接続します。IEEE1394コネクタには6ピンタイプのもものと4ピンタイプのもものがあります。

- ・接続先のパソコンが6ピンのポートをもつ場合には、本製品側は4ピンのコネクタに接続してください。
- ・接続先のパソコンが4ピンのポートをもつ場合には、本製品側は6ピンのコネクタに接続してください。



本製品側 IEEE1394

パソコン側 4ピン OR 6ピン

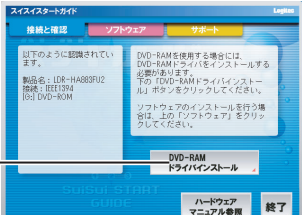
6ピンまたは4ピンのコネクタへ

※パソコン側のIEEE1394ポートの形状に合わせて、どちらのコネクタを接続するかを選択します。

※ここで使用しないコネクタはIEEE1394機器の増設に使用できます。詳しくは「SoftwarePack」CD-ROM内の「ハードウェアマニュアル」をご参照ください。

2.DVD-RAMドライブのインストール

1 本製品を接続すると、スイススタートガイドの画面が、以下のように変わります。ここで、「DVD-RAMドライブのインストール」ボタンをクリックしてください。



※ご使用の環境によっては本製品接続後、右の画面に切り替わるまでに1～2分程度かかる場合がございます。

「DVD-RAMドライブのインストール」ボタンをクリック

2 自動的にインストールウィザードが起動します。この後は画面の指示に従ってドライバのインストールを行い、インストール後、コンピュータを再起動してください。

・Windows 2000をIEEE1394接続でご使用の場合、この後DVD-RAMドライブの適用をおこなう必要があります。
→手順③へお進みください。

・Windows XP、Me、98 Second Editionをご使用の場合は、再起動が終了したらDVD-RAMドライブのインストールは終了です。
→「結果の確認」へお進みください。

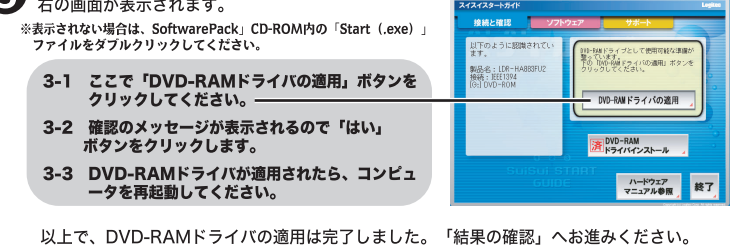
3 Windows 2000では、コンピュータを再起動すると右の画面が表示されます。

※表示されない場合は、「SoftwarePack」CD-ROM内の「Start (exe)」ファイルをダブルクリックしてください。

3-1 ここで「DVD-RAMドライブの適用」ボタンをクリックしてください。


3-2 確認のメッセージが表示されるので「はい」ボタンをクリックします。

3-3 DVD-RAMドライブが適用されたら、コンピュータを再起動してください。



以上で、DVD-RAMドライブの適用は完了しました。「結果の確認」へお進みください。

結果の確認 正しくドライブがインストールされると、マイコンピュータ上に以下のアイコンが登録されます。



Windows XPの場合 「DVD-RAM」のアイコンが登録されます。セットしたメディアにアクセスを行う場合は、このアイコンをダブルクリックします。

Windows Me、98、2000の場合 「リムーバブルディスク」のアイコンと、「CD-ROM」のアイコンが登録されます。以下のように使い分けてください。


- ・DVD-RAMメディアにアクセスを行う場合は「リムーバブルディスク」のアイコンをダブルクリックします。
- ・DVD-RAM以外のメディアにアクセスを行う場合は、「CD-ROM」のアイコンをダブルクリックします。

3.付属ソフトウェアのインストール

接続とDVD-RAMドライブのインストールが終了したら、スイススタートガイドの「ソフトウェア」タブを選択し、左側の各ソフトウェアのボタンをクリックしてください。自動的にインストールウィザードが起動します。この後は、画面の指示にしたがってインストールを行ってください。

1. 「ソフトウェア」タブをクリック

2.各ボタンをクリックして、必要なソフトウェアをインストールしてください



ソフトウェアのインストールが終わったら、本製品を使用して、DVD±R/RW、CD-R/RWの各メディアへの書き込み、DVD/CDの再生ができるようになります。

※ ソフトウェアの使い方については、別紙「付録：ソフトウェア活用早見表」や「SoftwarePack」CD-ROMに収録されている「目的別チュートリアル」等をご参照ください。

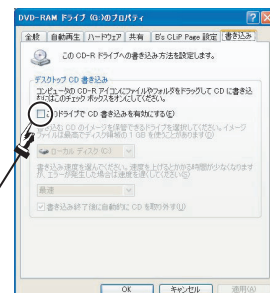
「PowerProducer 2.0 Gold for Logitech」、「PowerDVD 5」についてはインストール中に「CD-key」の入力が必要になります。「B'sラクーへだ！バックアップ」については、インストール中に「シリアル番号」の入力が必要になります。これらの番号については、別紙の「ソフトウェア活用早見表」裏面右下の部分に記載されている番号を入力してください。また、「DVD Copy Platinum」についても、インストール時に「シリアル番号」が必要になります。「DVD Copy Platinum」のシリアル番号は、別紙「DVD Copy Platinumについて」に貼り付けられているシールに記載されている番号を入力してください。

Windows XPでご使用の場合の注意事項

Windows XPをご使用の場合は、接続とソフトウェアのインストール終了後、DVD-RAMメディアに書き込みを行なうために以下の設定を行ってください。

- ① 「スタート」 - 「マイコンピュータ」と選択しマイコンピュータを開いてください。
- ② マイコンピュータから、本製品のアイコンを右クリックして、ドライブのプロパティで、「このドライブでCD書き込みを有効にする」のチェックをオフにしてください。

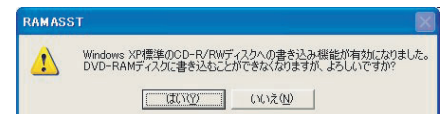
このチェックをオフにします



※このチェックをオフにしなければ、DVD-RAMメディアへは書き込みを行なえません。

Windows XP標準のCD-R、CD-RWメディアへの書き込み機能を使用する場合

オフの状態では、Windows XP標準のCD-R、CD-RWメディアへの書き込み機能は使用できません。CD-R/CD-RWメディアへ書き込みを行なうときは、「このドライブでCD書き込みを有効にする」のチェックをオンにしてください。オンにすると以下のメッセージが表示されますので、「はい」をクリックしてください。



オンラインマニュアルの参照方法

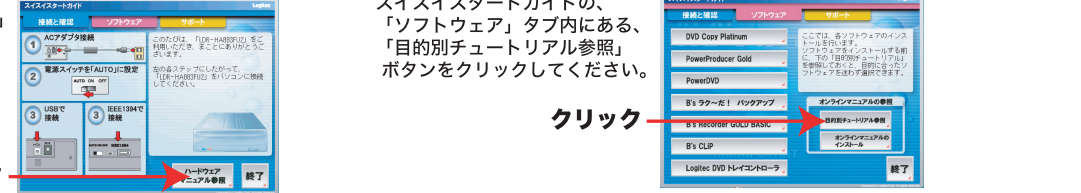
「SoftwarePack」CD-ROM内には、本製品の仕様や取り扱いなどについて説明している「ハードウェアマニュアル」と、DVDの活用方法が記載されている「目的別チュートリアル」の2つの電子マニュアルが収録されています。電子マニュアルの参照方法は以下ようになっております。

1.ハードウェアマニュアルの参照方法

スイススタートガイドの、「接続と確認」タブ内にある、「ハードウェアマニュアル参照」ボタンをクリックしてください。

2.目的別チュートリアルの参照方法

スイススタートガイドの、「ソフトウェア」タブ内にある、「目的別チュートリアル参照」ボタンをクリックしてください。



クリック

※また、これらのマニュアルは、「ソフトウェア」タブ内の「オンラインマニュアルのインストール」ボタンをクリックすると、パソコンにインストールされ、以後は「スタート」 - 「プログラム」(Windows XPでは「全てのプログラム」) - 「Logitech」 - 「LDR-HA883FU2」-に登録されている「ハードウェアマニュアル」と「目的別チュートリアル」から参照できます。

その他の注意事項

- リージョンコードについて
 - 本製品で作成するDVDビデオのリージョンコードは「ALL」となります。また、本製品はフェーズ2仕様のものであり、再生できるDVDビデオは、リージョンコード「2」を含むもの、もしくは「ALL」のものに限定されます。
 - 設置時のご注意
 - 本製品およびケーブル類の接続端子部分は触れないでください。(故障の原因になります)
 - 移動・輸送時のご注意
 - 本機を移動するときは、ディスクを取り出し、トレイを閉じた後、必ず本製品のACアダプタ、USBケーブルを取り外してください。
 - 本機を移動や輸送するときは、落としたり、ぶつけたりしないでください。
 - 使用するとき
 - カートリッジ付きのDVD-RAMメディアをご使用の際は必ず、カートリッジから取り出した状態でセットしてください。
 - トレイを出したまま放置しないでください。内部にホコリが入り、故障の原因となります。
 - トレイには本製品で使用可能なメディア以外はセットしないでください。(故障の原因となります)
 - 8cmディスクを使用するときは市販の8cmアダプタは使用しないでください。
 - 本機に磁石など磁気を持つものを近づけないでください。(磁気の影響で、動作が不安定になることがあります)
 - 本製品が露出した状態で使用しないでください。
 - 寒い場所から暖かい場所へ急に持ち込むと、水滴が付着(結露)し、誤動作、故障の原因になります。
 - 揮発性の殺虫剤などがつかないようにしてください。(外装ケースの変形や、塗装がはげる原因になります)
 - 隣接しているテレビやラジオに雑音が入るときは、2m以上離すか、コンセントを別にしてください。
 - レンズ、ディスクのお手入れ -本製品の電源を切って行ってください-
 - 長時間使用すると、本製品のレンズ、ディスクにほこりが付着して、正常に読み書きできなくなる恐れがあります。使用環境や使用回数によって異なりますが市販のレンズクリーナーやディスククリーナーなどを用いて、約1年に1度お手入れをすることを勧めます。
 - 本機表面のお手入れ -本製品の電源を切って行ってください-
 - 汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください。
 - 汚れがひどいときは、薄めた台所用洗剤(中性)の布に浸し、よく絞ってからふいてください。
 - 化学薬品をご使用の際は、その注意書きに従ってください。
 - ベンジンやシンナーなどの溶剤を使わないでください。
 - トレイ部のお手入れ -本製品の電源を切って行ってください-
 - 本製品トレイ部の汚れがひどいときには、ディスクのクリーニングとあわせて、トレイ部の清掃をお願いします。
 - 化学薬品をご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- *Windows®は米国Microsoft社の米国およびその他の国での登録商標です。Macintosh、Mac OSはアップルコンピュータ社の登録商標です。Pentium®は米国Intel社の米国およびその他の国での登録商標です。B's Recorder GOLD、B's CLIP、B's ラクーへだ！バックアップは、株式会社ビー・エイチ・エーの商標です。PowerProducer(TM)およびPowerDVD (TM)はサイバーリンク社の米国およびその他の国での登録商標です。本書に記載されているパソコン本体の名称は、併記されている各社の商標または登録商標です。
- DVD-RAM/±R/RW ユニット・スイスイセットアップガイド
- 2004年 2月初版 LDR-HA883FU2 V01
製造元：ロジテック株式会社